

神奈川県立愛川ふれあいの村の
指定管理者候補（案）について

指定管理者候補（案）	東急コミュニティー・国際自然大学校グループ
------------	-----------------------

1 神奈川県立のふれあいの村指定管理者外部評価委員会評価結果

(1) 評価点

順位	団体名（所在地）	選定基準大項目別点数			合計点
		サービスの向上	経費の節減	団体の業務遂行能力	
1	東急コミュニティー・国際自然大学校グループ 代表：株式会社東急コミュニティー 構成：特定非営利活動法人国際自然大学校 (東京都世田谷区)	42	25	22	89

(2) 評価の概要

神奈川県立のふれあいの村指定管理者外部評価委員会による協議（合議制）を行い、委員会としての評価を行った結果、次のとおり評価された。

少ない経費の中で維持管理の工夫が見られ、過年度における施設の修繕実績（トイレ様式化、バリアフリー化等）、職員自作の修繕は経費節減にもつながり、評価できる。

各世代を対象にしたバラエティ豊かな主催事業の開催により、事業の参加者が増加していること、学校団体に対する活動アクティビティ集の活用など、運営団体のもつストロングポイントが十分に発揮されている。

研修を通してリスクマネジメントの技術等を習得されており、日々の研鑽が蓄積され、利用者にとってより安心して利用できる対策がとられている。

施設の管理運営を行うための適切な人員配置となっているが、人員配置や役割分担において、国際自然大学校の役割をもう少し具体的に示して欲しかった。

財政的な能力としては、指定管理者としての業務遂行にあたり、財政状態及び経営成績について健全かつ十分な能力があり、安定した経営基盤を有しているといえる。

多くの青少年教育施設の指定管理を受託しており、それぞれが培ってきた運営のノウハウを共に活かすことができる体制には安心感がある。

2 神奈川県立のふれあいの村指定管理者外部評価委員会評価結果に対する教育局意見

評価結果について	<input checked="" type="checkbox"/> 同意する ・ <input type="checkbox"/> 同意しない
----------	---

〈意見理由〉

神奈川県立のふれあいの村指定管理者外部評価委員会での評価結果を確認したところ、選定基準に沿った適切な評価が行われている。

東急コミュニティー・国際自然大学校グループの提案は、外部評価委員会の評価どおり、バラエティ豊かな主催事業の開催や、学校団体に対する活動アクティビティ集の活用など、運営団体の強みを生かした事業展開が期待されるなど、「サービスの向上」の項目について、高く評価できる。

また、多くの青少年教育施設の指定管理を受託しており、それぞれが培ってきた運営のノウハウを活かす体制があることや、十分な財政的能力があり、安定した経営基盤を有していることから、「団体の業務遂行能力」の項目について、高く評価できる。

このため、東急コミュニティー・国際自然大学校グループを指定管理者候補としたい。

外部評価委員会評価点の詳細について

施設名 神奈川県立愛川ふれあいの村

大項目	小項目	評価の視点	評価点		特記事項
			配点	東急コミュニティー・国際自然大学校グループ	
I サービスの向上	指定管理者としての基本方針等	<ul style="list-style-type: none"> ○指定管理業務全般を通じた団体等の総合的な運営方針、考え方 ○業務の一部を委託する場合の業務内容等 (注) 委託とは、工事の請負等を含め、指定管理者が業務の一部を外注する行為を指す。以下同じ。 	5	5	
	施設及び設備の維持管理に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> ○環境整備（施設内の樹木管理・除草、清掃・美化、保健衛生管理等）についての実施方針 ○維持修繕（施設・設備の維持管理業務、敷地内工作物の維持管理業務、備品等管理業務）についての実施方針 ○防災・防犯等の安全対策（自衛組織の編成及び訓練の実施、対応マニュアルの作成、夜間警備）についての実施方針 	5	5	
	自然体験活動事業の実施方針及び学校教育における自然体験活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○年間を通じより多くの利用を図るために実施する自然体験活動事業の実施方針、内容等 ○学校教育における自然体験活動の推進に向けた考え方 (足柄ふれあいの村の場合には、不登校対策自然体験活動事業の実施を含む) 	15	12	
	サービス向上や利用促進のための取組及び利用料金	<ul style="list-style-type: none"> ○年間を通じより多くの利用を図るために行う広報・PR活動の内容等 ○サービス向上のために行う利用者ニーズ・苦情の把握及びその内容の事業等への反映の仕組み等 ○手話言語条例への対応 ○施設の特性をより効果的に活かすために行う自主事業の内容及び料金等 ○利用料金の設定、減免の考え方 	10	8	
	日常の安全管理及び緊急時の対応	<ul style="list-style-type: none"> ○通常の指定管理業務を行う際の事故防止等の取組内容 ○事故・不祥事等の緊急事態が発生した場合や安全管理の妨げとなりうる事案を認知した際の対応方針 ○急病人等が生じた場合の対応 (救急救命士等の配置、救命に関する職員研修等) 	10	8	
	地域との協力体制の構築等	<ul style="list-style-type: none"> ○地域人材の活用、地域との協力体制の構築及びボランティア団体等の育成・連携の取組内容 ○地元企業への業務委託等による迅速かつきめ細かいサービスの提供に向けた取組内容 	5	4	

ロ 管理経費の節減等	節減努力等	「25× 「最低の提案額」と「積算価格から 20%節減した額」のうち、高い金額 提案額（積算価格から 20%以上節減 している場合は、積算価格から 20% 節減した額） (注1)「提案額」、「積算額」は指定期 間内の総額とする。 (注2)評価点は小数点以下切捨てとす る。	25	25	
	人員配置及び 業務委託の方 針等	○指定期間を通じて効果的・効率的 に指定管理業務を行うための人員 配置等の状況 ○業務の一部を委託する場合の管 理・指導体制の状況 ○指定期間を通じて安定して指定管 理業務を行うための人材育成や職 員採用の状況、労働時間短縮の取 組や職場のハラスメント対策など 労働環境の確保に係る取組状況	5	4	
目 団体の業務遂行能力	財政的な能力	○安定した指定管理業務の実施を判 断する指標としての団体等の経営 状況、団体等の事業の継続性・安 定性の度合い、団体等の事業の信 頼性の度合い	5	5	
	諸規程の整備	○指定管理業務を実施するために必 要な団体等の企業倫理・諸規程の 整備、施設設備の維持管理に関す る法規や労働関係法規などの法令 遵守の徹底に向けた取組の状況 (労働条件審査の実施予定など施 設職員に係る労働条件の確認の有 無を含む)	5	4	
	環境への配慮	○指定管理業務を行う際の環境への 配慮の状況			
	障がい者等へ の配慮	○法定雇用率の達成状況等、障害者 雇用促進の考え方と実績 ○障害者差別解消法に基づく合理的 配慮など、「ともに生きる社会か ながわ憲章」の主旨を踏まえた取 組についての考え方 ○手話言語条例への対応			
	社会貢献への 取組	○社会貢献活動等、CSRの考え方 と実績、SDGs（持続可能な開 発目標）への取組			
	事故・不祥事 への対応、個 人情報保護	○募集開始の日から起算して過去3 年間の重大な事故または不祥事の 有無ならびに事故等があった場合 の対応状況及び再発防止策構築状 況 ○個人情報保護についての方針・体 制、職員に対する教育・研修体制 及び個人情報の取扱いの状況	5	4	
	これまでの実 績	○指定管理施設と類似の業務を行う 施設等での管理実績の状況 ○県又は他の自治体における指定取 消しの有無	5	5	
	合 計	100	89		